

令和 6 年度 学習の手引き

教科名	商業	年次	3学年	使 用 教 材	[教科書]ソフトウェア活用 [問題集]日検表計算1級 [ノート]ChromeBookにてドキュメントで入力
科目名	ソフトウェア活用	選択			
		単位	2		

科目的目標

商業の見方・考え方を働きさせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、企業活動におけるソフトウェアの活用に必要な資質・能力を育成することを目指す。

学習方法

情報処理の復習から行います。

ソフトウェアの活用とともに、情報リテラシー・情報モラルを学びます。

学習到達の目標として、検定試験にも挑戦します。

10月、12月。受験は必須ではなく推奨ですが、学習は行います。

評価の観点

次の観点に基づき、単元または内容のまとまりごとに評価を行います。前期末にはそれらを総括して評価を行います。学年末は1年間を総括して評定を出します。

評価の観点		評価の観点の趣旨
①	知識・技能	企業活動におけるソフトウェアの活用について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けていく。
②	思考・判断・表現	企業活動におけるソフトウェアの活用に関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養っている。
③	主体的に学習に取り組む態度	企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び、企業活動におけるソフトウェアの活用に主体的かつ協働的に取り組む態度を養っている。

評定への総括

評語	評価	評定
A A A	10 / 9	5
A A B	8	4
A B B		
A A C	7	
A B C	6 / 5	3
B B B		
B B C	4 / 3	2
A C C		
B C C	2 / 1	1
C C C		

評価方法

評価方法＼観点	①	②	③	備 考
学習状況の観察		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	○ 学習状況、学習意欲など
単元テスト	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		単元テストにおける到達度
ノート		<input type="radio"/>		○ ChromeBookにて作成
実技テスト		<input type="radio"/>		○ 表計算作成
検定試験に対する姿勢		<input type="radio"/>		○ 受験は推奨

○特に重視する点

内容のまとめごとの評価規準

科目名:ソフトウェア活用

評価の観点 内容のまとめ		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	企業活動とソフトウェアの活用	企業活動におけるソフトウェアの活用とその環境について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	ソフトウェアを活用することの意義と課題について、企業活動の改善と関連付けて見いだしている。	ノートの取り組み具合。 グループワークの取り組み具合。
2	表計算ソフトウェアの活用	表計算ソフトウェアの活用について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	企業活動の改善に対する要求を分析し、科学的な根拠に基づいて、表計算ソフトウェアを活用して、情報を集計・分析するとともに、その結果を表現し、評価・改善すること。	実技への取り組み具合。 検定試験への取り組み具合。

年間学習計画

教科(商業)学年(3)
履修形態(選択)
単位(2)
ヨ(ソフトウェア活用)

学期	時	単元名 (内容のまとめ)	教材 題材	主な学習内容	育成する 資質・能力	主な評価方法	評価の 観点		
							①	②	③
前期	15 h	企業活動とソフトウェアの活用	教科書 ChromeBook	ビジネスにおけるソフトウェアの活用 ビジネスにおけるソフトウェアの進化	・学ぶ力 ・思考力 ・自己指導力	学習状況の観察	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
						単元テスト	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
						ノート	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	45 h	表計算ソフトウェアの活用	教科書 問題集	表計算ソフトウェアを用いた情報の集計と分析 表計算ソフトウェアの実務的利用	・発見力 ・判断力 ・コミュニケーション力	学習状況の観察	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
						単元テスト	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
						実技テスト	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
						検定試験に対する姿勢	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

単元の計画

教科名	商業	対象学年・生徒	3学年 選択		
科目名	ソフトウェア活用		教科書		・学ぶ力
単位数	2		ChromeBook		
単元名	企業活動とソフトウェアの活用			育成する 資質・能力	・思考力 ・自己指導力
内容のまとめり		教材 題材			
単元の目標	<p>知識・技能</p> <p>企業活動におけるソフトウェアの活用とその環境について理解するとともに、関連する技術を身に付ける。</p>	<p>思考・判断・表現</p> <p>ソフトウェアを活用することの意義と課題について、企業活動の改善と関連付けて見いだす。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>ノートの作成やグループワークに主体的に取り組む。</p>		
単元の学習内容	<p>ビジネスにおけるソフトウェアの活用</p> <p>ビジネスにおけるソフトウェアの進化</p> <p></p> <p></p> <p></p>				
単元の評価標準	<p>知識・技能</p> <p>企業活動におけるソフトウェアの活用とその環境について理解するとともに、関連する技術を身に付けていている。</p>	<p>思考・判断・表現</p> <p>ソフトウェアを活用することの意義と課題について、企業活動の改善と関連付けて見いだしている。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>ノートの取り組み具合。 グループワークの取り組み具合。</p>		
主な評価方法	学習状況の観察				○
	単元テスト	○	○		
	ノート				○
配当時間	15時間				
補足等					

単元の計画

教科名	商業	対象学年・生徒	3学年 選択		
科目名	ソフトウェア活用		教科書		・発見力
単位数	2		問題集		
単元名	表計算ソフトウェアの活用				
内容のまとめり		教材 題材		育成する 資質・能力	・判断力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能 表計算ソフトウェアの活用について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付ける。	思考・判断・表現 企業活動の改善に対する要求を分析し、科学的な根拠に基づいて、表計算ソフトウェアを活用して、情報を集計・分析するとともに、その結果を表現し、評価・改善する。		主体的に学習に取り組む態度 実技や検定試験に主体的に取り組む。	
単元の学習内容	表計算ソフトウェアを用いた情報の集計と分析 表計算ソフトウェアの実務的利用				
単元の評価標準	知識・技能 表計算ソフトウェアの活用について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	思考・判断・表現 企業活動の改善に対する要求を分析し、科学的な根拠に基づいて、表計算ソフトウェアを活用して、情報を集計・分析するとともに、その結果を表現し、評価・改善すること。		主体的に学習に取り組む態度 実技への取り組み具合。 検定試験への取り組み具合。	
主な評価方法	学習状況の観察				○
	単元テスト	○			
	実技テスト		○		
	検定試験に対する姿勢			○	
配当時間	45時間				
補足等					